



# ロシアNIS経済速報

社団法人 ロシアNIS貿易会

2010年（平成22年）9月25日号 No. 1507

## 目次

■ 世界政策フォーラムと千年祭に沸くヤロスラヴリ.....	中馬 瑞貴 1
■ トピックス .....	10
コマツのロシア工場開所式／10	
三菱自がロシア工場でSUVの生産を開始／10	
ユニ・チャームのロシア紙おむつ工場竣工／10	
旭硝子のガラス窯、ロシアで稼働／11	
資生堂、グルジアで販売開始へ／11	
■ エトセトラ .....	11
メンバーズ・ブリーフ「ロシアビジネス戦略の新展開」／11	

## 世界政策フォーラムと千年祭に沸くヤロスラヴリ

ロシアNIS経済研究所

中馬 瑞貴

### はじめに

ロシアでは、モスクワ・サンクトペテルブルグといった中心都市だけでなく、地方都市もまた、政治・経済・文化等様々な分野で発展してきており、連邦政府も様々な政策で地方の発展を後押ししている。日本でも最近ではロシアの地方都市に進出する企業が増え、その重要性が注目されている。その注目は主に2012年にAPEC開催が予定されている極東や2014年冬季五輪開催予定地のソチであるが、2010年9月9～12日にはモスクワ近郊の地方都市ヤロスラヴリにロシア国内外から注目が集まった。9月9、10日に政治版ダボス会議と称される「世界政策フォーラム」が開催され、続く10～12日にはヤロスラヴリ建都1000周年祭が開催された。フォーラム、記念祭にはメドヴェージェフ大統領の他、各国の政治家、ビジネスの代表者、研究者らが参加し、日本からも鳩山前首相が出席した。そこで今回は、ロシアで歴史的にも、現在の経済・政治的にも重要な都市であるロシアの地方都市の1つヤロスラヴリについて紹介する。